



川魚をもっと身近に

桜谷小学校で小鮎料理



▲小鮎の佃煮に挑戦

10月14日(火)、桜谷小学校の5年生が川魚について学びました。児童の皆さんは、東近江漁業組合の伊関組合長と滋賀県水産課の三枝副主幹から教室で川魚の生態や漁業について学んだ後、調理室で小鮎の佃煮を作りました。数か月前にフローティングスクールで琵琶湖について学んだ後ということもあり、身近な川でとれる魚についてより学習を深めることができました。

伊関組合長は「大人も子どもも地元で取れる川魚を食べる機会が減ってきています。子ども達に川魚のおいしさを知ってもらえるとうれしい」と学校で川魚について学ぶ大切さを話されました。

歴史と文化がさじき窓の向こうに

日野まちなか歴史散策と秋のさじき窓アート



▲まちかど感応館で行われたフォークジャンボリー

10月18・19日の2日間、大窪から西大路にかけての一带で日野まちなか歴史散策と秋のさじき窓アートが行われました。

2日間とも秋晴れに恵まれた今回は、延べ3千人の方が訪れ、毛氈がかけられたさじき窓から工芸作家の作品を鑑賞しておられました。

今年は、わたむきホール虹が主催するフォークジャンボリーがまちかど感応館で行われ、一風変わったライブを楽しむことができました。

また、まちなみ保全会の皆さんにより古民家の西田邸で行われた「別世界でのアフタヌーンティーコンサート」では、三味線やインド、ボリビアの伝統楽器の音色が響きました。



▲わたむきの里まつりでのステージ発表

障がい者の笑顔輝き わたむきの里まつり 1,000人超が集う

10月19日(日)、わたむきの里まつりが、わたむきの里エコドーム一帯で開かれ、過去最高の千人を超える大勢の人達が朝早くから訪れ、祭りを楽しみました。会場では利用者の家族会や、地域ボランティアなどの模擬店が並び、エコドーム内では民生委員、日赤奉仕団協力のもと、恒例のバザーも行われました。

今年は特に滋賀大などの学生ボランティアの応援が大きな力となり、また、施設利用者もバザーなどのスタッフとして笑顔で役割を果たしていました。

この催しは、誰もが安心して暮らし、生きていける社会を創ることを願い、障がい者と地域の人達との交流を深めようと、毎年この時期に開催され今年が14回目となりました。今年は好天に恵まれ、絶好のイベント日和となりました。

わたむきの里作業所は、平成13年4月に、わたむき協働作業所と日野の里共同作業所が合併し、現在では、18歳〜80歳代までの男女、約100名が通所し、作業を行っています。



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
☎6550(役場1階・町長懇談室)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!

秋晴れの中 盛大に開催 氏郷まつり “楽市楽座” 2014



▲迫力が伝わる日野筒鉄炮の演武

10月25・26日の2日間、氏郷まつり“楽市楽座”2014が行われました。
昨年は台風で中止になりましたが、今年は絶好の秋晴れとなり、会場となった役場北側駐車場には屋台から聞こえる威勢のよい声やふわふわ遊具・ミニS1を楽しむ声などが響き、両日で延べ1万2千人の方が秋の祭典を楽しみました。
会場の配置が変わったことにより、毎年恒例の日野筒鉄炮隊の演武も今年はステージから行われ、「ドンッ」と打たれる空炮は大迫力で思わず感嘆の声があがりました。



▲威勢のよい声でもちつき(蓮花寺「のらくろ」のブース)



▲たくさんの方で大賑わいのお菓子まき



▲多賀大社を歩く皆さん

近江鉄道沿線をめぐり歩く

ガチャコンウォークin多賀

11月9日(日)、日野町体育協会主催の「ガチャコンウォークin多賀」が行われ、雨の降る中、多賀大社前駅を発着に14キロを歩かれました。
ガチャコンウォークは地域の公共交通、近江鉄道沿線地域の歴史文化を感じながらウォーキングを楽しむために行われています。
35人の方が、スポーツ推進員さんの指導のもと、多賀大社や大瀧神社、胡宮神社などの歴史文化に触れながらウォーキングを楽しみました。
参加者の皆さんは胡宮神社から遊歩道を使い多賀サービスエリアへ行ったり、高速道路を歩道橋で渡ったりと、ウォーキングならではの体験もされました。



紅葉が彩る綿向山へ

ふれあい綿向山 Day

11月10日(月)、綿向山の日が制定され19回目となる「ふれあい綿向山 Day」が開催されました。このイベントは実行委員の皆さんが、登山道の整備や当日の進行等すべて行われています。今年は台風の影響で登山道の修復箇所が多く、何日もかかって準備を進めてくれました。

当日は、西大路小学校の全校児童をはじめ、町内外から約950名の方が登頂され、山頂で行われた「こもれびコンサート」や登山口での「森のカフェテラス」で登山の疲れを癒されました。



▲頂上の山々を背景にしたこもれびコンサート
(左：盛井智彰さん、右：ミゲル・リマさん)



▲登山口「森のカフェテラス」ではコーヒーや豚汁などで体を温めました



▲晴天に恵まれ、頂上からは四方の山や海を見ることができました

自治会の課題解決に向けて

みんなが住みたくなるまちづくり講座



▲年齢も性別も関係なく話し合う受講生

6月28日から5回の連続講座「みんなが住みたくなるまちづくり講座」が行われています。この講座は、19名の受講生の皆さんを3つのグループに分け、自治会が抱えている課題を出し合い、これからの自治会づくりに必要な解決策について話し合う講座です。話し合われた内容は、20日に行われる成果発表会で報告されます。

【成果発表会】

とき：12月20日(土)

午後1時30分から

ところ：日野公民館 ホール

※参加費、事前申込み不要です
皆さんのご来場をお待ちしています

文化祭

7つの地域それぞれに

地区公民館 文化祭



▲日野菜漬けコンクール受賞者の皆さん(鎌掛公民館)



▲鳥居平で雅楽を伝承されている皆さん(東桜谷公民館)

11月1・2日の2日間、町内すべての公民館で文化祭が行われました。
各公民館を拠点に活動されているサークルや団体、地元の方などによる作品やステージ発表などが行われ、どの公民館もたくさんの方で賑わいました。



▲子ども塾で習った成果を発揮(南比都佐公民館)

自身の体験をもとに人権の大切さを話されました(西大路公民館)

▼公民館が美術館に(日野公民館)



◀体育館全体に作品がずらりと並びました(西桜谷公民館)



▲バルーンは子ども達に大人気(必佐公民館)

文化の薫り高き町

町文化祭

11月8日から16日まで9日間行われた日野町文化祭は、会場となったわたむきホール虹と図書館に475点もの作品(学校作品除く)が勢揃いしました。
期間中にはワークショップや文化鑑賞会などさまざまな催しが行われ、延べ約4,500人の方が文化の祭典を楽しみました。



▲出来上がった作品にじっくり(ワークショップ)



▲絵画や書道などたくさんの作品が並びました